



# はじめに

## このガイドの使用法

このガイドでは、電話機で使用可能な機能の概要について説明しています。電話機の機能について確実に理解するには、このガイドをよく読んでください。次の表に、よく使用される項目を示します。

目的	操作
電話機について調べる	サポートが必要なときは、電話機の  >  を押してください。
重要な安全情報を参照する	<a href="#">P.2 の「安全および使用に関する情報」</a> を参照してください。
電話機を接続する	<a href="#">P.4 の「電話機の接続」</a> を参照してください。
設置後に電話機を使用する	<a href="#">P.7 の「電話機の概要」</a> を参照してください。
ボタンとソフトキーについて調べる	<a href="#">P.8 の「ボタンとハードウェアについて」</a> を参照してください。
コールを発信する	<a href="#">P.19 の「コールの発信：基本的なオプション」</a> を参照してください。
コールを保留にする	<a href="#">P.24 の「コールの保留と復帰」</a> を参照してください。
コールをミュートにする	<a href="#">P.25 の「ミュートの使用」</a> を参照してください。
コールを転送する	<a href="#">P.27 の「コールの転送」</a> を参照してください。
会議コールを発信する	<a href="#">P.31 の「会議コールの使用法」</a> を参照してください。
短縮ダイヤルを設定する	<a href="#">P.36 の「短縮ダイヤル」</a> を参照してください。
電話番号を共有する	<a href="#">P.38 の「自分の電話機にリダイレクトされたコールへの応答」</a> を参照してください。
電話機をスピーカフォンとして使用する	<a href="#">P.51 の「ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンの使用法」</a> を参照してください。
呼出音またはコールの音量を変更する	<a href="#">P.54 の「呼出音およびメッセージインジケータのカスタマイズ」</a> を参照してください。
不在履歴を表示する	<a href="#">P.56 の「履歴の使用法」</a> を参照してください。

目的	操作
ボイス メッセージを聞く	<a href="#">P.64の「ボイス メッセージへのアクセス」</a> を参照してください。
ソフトキーとアイコンの定義を参照する	このガイドの冒頭にあるクイック リファレンス カードを参照してください。

## 追加情報の入手

WWW 上の次の URL から、Cisco Unified IP Phone の最新資料を入手することができます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/tsd_products_support_series_home.html)

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/>

また、シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

## 安全および使用に関する情報

停電の影響および Cisco Unified IP Phone で使用する他のデバイスについて、次の項を参照してください。

### 停電

電話機で緊急サービスにアクセスできるかどうかは、電源が供給されている電話機に依存します。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コール サービスへのダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、利用または緊急コール サービスへのダイヤルを行う必要があります。

### 外部デバイスの使用方法

次の情報は、Cisco Unified IP Phone で外部デバイスを使用する場合に適用されます。

シスコでは、不要な Radio Frequency (RF; 無線周波数) および Audio Frequency (AF; 可聴周波数) がシールドされた高品質の外部デバイス (ヘッドセットなど) の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システムパフォーマンスを保証することはできません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステムパフォーマンスを得られます。

**注意**

欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部スピーカ、マイクロフォン、およびヘッドセットだけを使用してください。

## シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html> 何かご不明な点があれば、[export@cisco.com](mailto:export@cisco.com) まで電子メールを送信してください。

## アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能のリストは、申し込みにより入手可能です。